



時代の変化に伴い、多くの人が意識の変革を求めている。そう語るのは、世界最高の輝きを持つ、アルカダイアモンドを生み出した迫恭一郎さん。1月号に続き、持つ人を進化成長へと導く、アルカダイアの神秘的なパワーについて語っていただきました。

お話し：迫恭一郎さん 撮影：戸塚博之 構成：編集部

身につける人をベストな状態に導くアルカダイアモンドの神秘
アルカダイアモンド開発者・迫恭一郎さんが語る

ダイヤモンドの癒しと新時代の生き方

《後編》

時代のニーズが生み出した陰陽統合の力を持つダイヤモンド

スピリチュアルなことへの関心があるなしに関わらず、今まさに地球の大規模な変革期だということを、皆さんが感じているのではないのでしょうか。古い観念を手放し、新たに変わっていくかなければならない。そのことを私たちは潜在的な部分でわかっている、行動を起こしている時期だと思っております。

時代の変わり目であることを、私自身はダイアを通して教えられています。ダイナミックな変化が求められる時期だからこそ、人類をサポートするためにアルカダイアモンドが誕生したと受け止めているんです。

特に2009年になってからは、霊現象に悩まされ、浄霊が必要な方が何人も測定に訪れるという現象が起き始めました。アルカダイアの「サン」「ムーン」のそれぞれ単体だけでは癒せない、霊的な次元での浄化が必要なることを見せつけられた感じですね。

その後、8月に誕生した「アース」は、奇しくも陰陽統合のエネルギーを持ち、私が意図したわけではないのに、魂を癒す役割を担っていました。人知の及ばな

いところで、宇宙が与えるものは常に完璧だということを実感しましたね。

また、日常的に悪影響が起きている方が測定にいらした際に、数値がほとんど低くなって測定が進まない状況が、今まで何度もありました。これは、その方がダイアを身につけると悪影響がなくなるため、霊が必死で測定を邪魔してくるからです。霊は光の世界に行きたいけれど、その方向がわからず迷っている状態なわけで、当人に悪影響をする気はないのでしよう。それを「邪魔だ」と排除したらかわいそうですね。

このような時、私はその方の手を握って、霊に「私の方に来てください」と自分の肉體を貸すつもりで呼びかけます。その後、「どうぞ光の方へ上がってください」と心の中で伝えて、そうなるイメージをするんです。

私自身は霊が見えたり、怖いと感じることは一切なく、終わった後、ハーツと息を吐き出すとスッキリします。アルカダイアのエネルギーに守られているので、霊の影響を受けないようなんです。その後は測定がスムーズになるので、このやり方でいいんだと納得しています。霊は光に向かい、その方も自分にぴったり合うダイアが見つかって笑顔になる。それ

を見届けると、「お役に立てて良かったな」と毎回実感します。

魂を癒すアルカアースが変化を強力にサポートする

測定を通して、その方のエネルギーに一番ぴったりの「アース」が見つかったら、「アースを持つと変化が大きいですよ。覚悟してくださいね」とお伝えしています。

これは、「自分が進化成長するために必要なことが、現実問題として表面化してくる」ことがあり、それが一見ネガティブな事柄にも見えたりするからです。内面の準備ができていない方は、変わることに恐怖を感じるようです。そのような方たちは、私に「サンカムーンで探してください」とおっしゃいます。

一方、目を輝かせて「大丈夫です。早く変わりたいんです」とおっしゃる方は、アースに出会ったその瞬間から、意識が前向きになるみたいです。変化に対する明確な意志を持つて身につけた方は、こ

自身の枠を広げて思い通りに夢を叶え、人生のステージを軽やかにステップアップされるようです。

これからは統合の時代に入っていくと言われています。ここから私たちが進化するためには、対立する相手を受け入れること、許すことが鍵になるのではと思っています。

最も良くないのは、相手に対して「目覚めていないからレベルが低い」と思っってしまうことです。するとその時点で、自分の意識が下がってしまいます。そうではなく、あるがままの相手を受け入れ、包み込んであげようという想いが大事でしょうね。

魂を輝かせるための自分との向き合い方

アルカダイアモンドが変化のサポートになることは事実ですが、アルカダイアさえ持てば、何もしなくても受動的に変えられるわけではありません。

現実には起こる出来事を通して、自身としっかり向き合うことが大事なんです。常にダイアのエネルギーに癒され

続けている状態であっても、肉体のメンテナンスは必要です。

私の場合は、毎朝、気功を実践しています。腹式呼吸に始まり、一連の動作で体全体に気を流し、自分の体が氷のように溶けていくイメージ、雲になり風に乗って空を流れるイメージをしています。さらに太陽の光を手のひらに受けながら、「多くの方をダイアの光で幸せにできますように」と唱えています。

その他にも、毎日顔を洗うように、ダイアを洗っています。日常の中で、落ち込んだり、がっかりすることがあっても、「ダイアはこんなに輝いているんだから、頑張らなきゃな」という前向きな気持ちになれるんです。日々ダイアを洗うことは、自己肯定の作業。「アルカダイアの輝き、イコール本質の輝き」ですから、それを毎日自分の目で確認する効果って、想像以上に大きいんです。

アルカダイアを手にした方は、自分本来の輝きを手にし、人生の変化を体験

しています。中でも、進化のエネルギーを持つ「アース」と波長の合う方が、昨年の後半から急増している感があります。

一人でも多くの方がアルカダイアによって幸せに導かれること。それが、私にとって大きな喜びなんです。そんな想いをこめて、今回、アルカダイアについての本を刊行しました。ダイアが与えてくれる大きな癒しを、もっと身近に感じてもらえればと思っっているんですよ。



新時代の生き方とは対立ではなく包括する姿勢

これまでの成功哲学というものは、「自分だけが勝つ」という、利己主義的なものでした。でも今は、自分だけが良ければいいという意識から、相手の喜びや幸せのために、何かやってあげようという意識へと大きく転換しつつあるようです。

例えば、人に物を勧める場合を言葉で表現するなら、「これは便利ですよ」ではなく、「これがあるとあなたは幸せになると思いますが、どうですか?」というふうな。誰かのために何が出来るかを意識し、相手に喜んでもらえるようなスタンスで生き始める。そのような行いを重ねることが、いわゆる「徳」を積むということ。これからの時代は、そのような人になっていくことが大切で、それがまさにアセンションと言えるのではないのでしょうか。「新しい時代は、日本人がリーダーになっていく」とおっしゃる方もいます。しかし、リーダーになることを、「他よりも上に立つこと」と捉えてしまうと、やはり勝ち負けになってしまいます。そうではなく、リーダーとは「模範」になることなんです。日本人はどんな文化でも相手でも包み込んでいくことができる、稀有な民族です。損をしても相手を許し、受け入れるという向き合い方、対立ではなく包括する姿勢を示すことができる日本人は、世界がひとつになるための平和的な生き方のモデルになれるでしょう。

Information

アルカダイアモンド体験会
体の状態を測定し、アルカダイアモンドの神髄に触れる体験会を開催中。
MAIL info@arkadiamond.com
http://www.arkadiamond.com
TEL 084-924-1460 (本社)

「変わりたいあなたへ」

迫恭一郎・迫ミレイ 著
1,260円(税込) / ビオ・マガジン
持つ人を幸せへと導くため、ダイア本来のパワーを最大限に引き出し、その人に合った宝石を提供し続ける迫さんご夫妻。赤ちゃんのような純粋なエネルギーに同調させるカットの極密や、様々なエピソードが盛り込まれています。